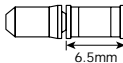
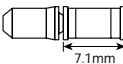


## ▲ 警告

チェーンの洗浄には中性の洗浄液を使用してください。サビ落とし等のアルカリ性あるいは酸性の洗浄液を使用するとチェーンにダメージを与え、チェーン切れを起こす場合があります。

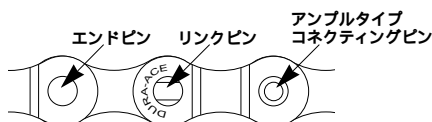
ナロータイプチェーンは必ずアンブルタイプ・コネクティングピンで連結してください。

2種類のアンブルタイプ・コネクティングピンが有りますので、ご使用前に必ず下記の表でご確認ください。アンブルタイプ・コネクティングピン以外のコネクティングピンやチェーンに適合していないアンブルタイプ・コネクティングピンおよび工具を使用されますと十分な連結力が得られずチェーン切れやチェーン飛びを起こす場合があります。

チェーン	アンブルタイプ コネクティングピン	工具
CN-7700 / CN-HG92 の様な9段対応 スーパーナローチェーン	 シルバー 6.5mm	TL-CN31/TL-CN22
CN-HG50 / CN-IG51 の様な8、7、6段対応 ナローチェーン	 ブラック 7.1mm	TL-CN31/TL-CN22 および TL-CN30/TL-CN21

スプロケット構成の変更などでチェーンの長さを再調整する必要がある場合は、アンブルタイプ・コネクティングピンおよびエンドピンで連結されていない箇所を切断してください。

アンブルタイプ・コネクティングピンやエンドピンで連結された箇所を切るとチェーンを損傷します。



製品を取り付ける際は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。

ボルト、ナット等が緩んだり、製品が破損しますと、突然に転倒して怪我をする場合があります。

## 取扱い説明書

SI-5TTOA

**RD-3300**

**リアディレイラー**

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

シリーズ	SORA	
シフティングレバー	ST-3300 / SL-R400	ST-3303
スピード	16	24
アウターケーブル	SIS-SP40	
リアディレイラー	RD-3300-SS	RD-3300-GS
タイプ	SS	GS
フロントチェーンホイール	FC-3300	FC-3303
フリーハブ	FH-3300	
カセットスプロケット	CS-HG50-8	
チェーン	CN-HG50	
B.B.ガイド	SM-SP17	

## 仕様

タイプ	SS	GS
トータルキャパシティ	29T以下	37T以下
リア最大ギア	27T	27T
リア最小ギア	11T	11T
フロント歯数差	14T	22T

## 使用上の注意

円滑な操作のため、SIS-SPケーブル、B.B.ガイドをご使用ください。

インナーケーブルとアウターケーブルの摺動部分がグリス潤滑された状態で使用してください。

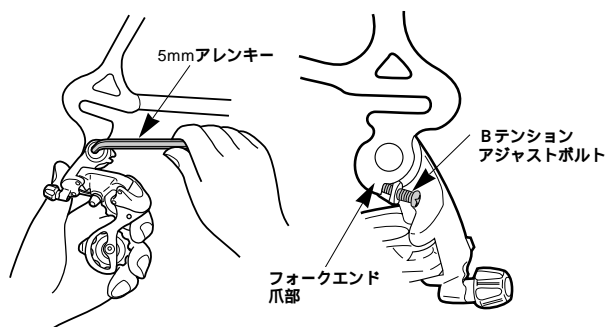
インナーケーブル内蔵フレームは、ワイヤー効率が悪くSISが働きにくいいため、ご使用できません。

取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

## フレームへの取付け

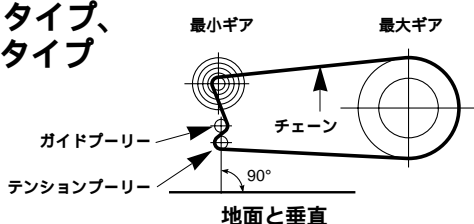
取付けの際、Bテンションアジャストボルトがフォークエンド爪部に当たって変形しないようご注意ください。

ブラケット軸締め付けトルク: 8 - 10 Nm {80 - 100kg・f・cm}



## チェーンの長さ

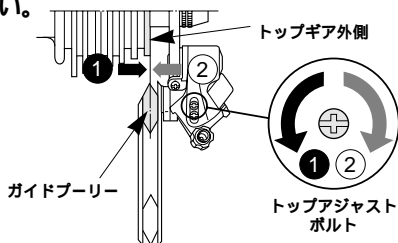
GSタイプ、  
SSタイプ



# ストローク調整とケーブルの固定

## 1. トップ側の調整

後方から見て、ガイドプーリーがトップギアの外側の線の上にくるようにトップアジャストボルトを回して調整してください。



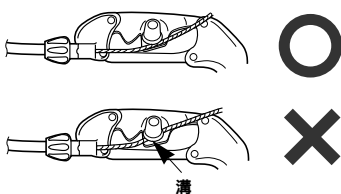
## 2. インナーケーブルの固定

インナーケーブルをリアディレイラーに固定し、図のように初期の伸びを取った後、再びリアディレイラーに固定しなおします。



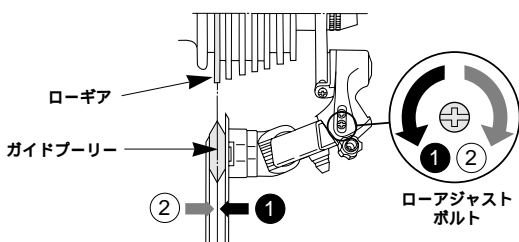
締め付けトルク：  
5 - 7 Nm (50 ~ 70kg・f・cm)

**注意：**  
インナーケーブルは必ず溝に添わせて固定してください。



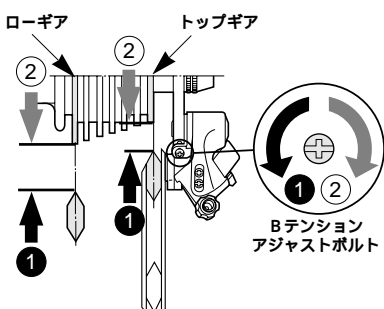
## 3. ロー側の調整

ガイドプーリーがローギアの真下にくるようにローアジャストボルトを回して調整してください。



## 4. Bテンションアジャストボルトの調整

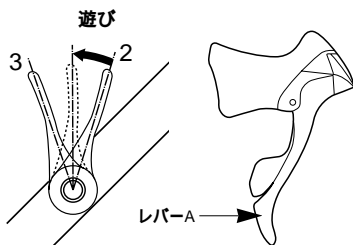
チェーンをチェーンホイールの最小ギア、フリーホイールの最大ギアにセットし、クランクを逆に回します。チェーンつまりしない位置までガイドプーリーがギアに近づくようにBテンションアジャストボルトを回して調整します。次にフリーホイールを最小ギアにセットして同様に、チェーンつまりがないことを確認してください。



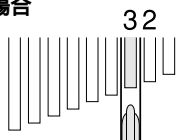
## 5. SISの調整

シフティングレバーを一回操作して、リアギアを2段目に変速させます。

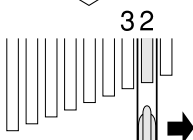
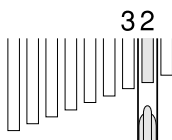
その後、レバーの遊び分だけ操作した状態で、クランクを回転させます。



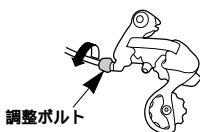
サード（3段目）に変速する場合



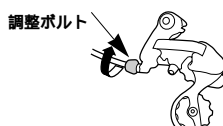
全く音鳴りがしない場合



チェーンがセカンドに戻るまで調整ボルトをしめる。（時計方向）

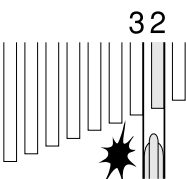


サードギアに接触し音鳴りがするまでボルトを緩める。（反時計方向）



### ベストセッティング

シフティングレバーをレバーの遊び分だけ操作した状態でチェーンがサードギアに接触し、音鳴りする状態がベストセッティングです。



\*レバーをもとの位置に戻し（レバーはセカンドの位置でレバーから指を離した状態）、クランクを回転させてください。サードギアと接触し、音鳴りが残っている場合は調整ボルトを少し締めて（時計方向）音鳴りのしないぎりぎりのポイントで止めるようにしてください。

SISの機能を十分に持続させるために伝達各部にオイルメンテナンスを行ってください。



お客様相談窓口  
☎0722-43-2829

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。  
製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。



株式会社 **シマノ**  
大阪府堺市老松町3丁77番地